

ボーリング柱状図

調査名

準用片江川(南片江橋)地質調査業務委託

ボーリングNo.

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	No. 1		調査位置	福岡市城南区南片江2丁目地内外				北 緯	33° 32′ 34.5″		
発 注 機 関	福岡市下水道局建設部河川課				調査期間	平成25年7月4日～25年10月31日			東 経	130° 22′ 18.07″	
調査業者名	不二グラウト工業株式会社 電話 (092-892-0018)		主任技師	井上 博遠		現 場 代理人	井上 博遠	コ ア 鑑定者	古崎 定紹	ボーリン グ責任者	古賀 修次
孔口標高	+21.34m	角	180° 上 90° 下 0°	方	北 0° 270° 西 180° 南 90° 東	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試 錐 機	YBM 05	
総掘進長	11.00m	度		向				エンジン	ヤンマーNFD-9	ハンマー 落下用具	ポン プ

標 尺	標 高	層 厚	深 度	柱 状 図	土 質 区 分	色 調	相 対 密 度	相 対 稠 度	記 事	孔内水位 m／測定月日	標準貫入試験					原位置試験	試料採取			室内試験	掘 進
m	m	m	m								深 度 m	10cm毎の 打撃回数	打撃回数／ 貫入量	N 値 — ○ —	深 度 m	試 験 名 および結果	深 度 m	試 料 番 号	採 取 方 法	() ()	月 日
1					盛土・砂質土	暗褐～褐	緩い		砂質土の盛土 0.00～0.50m腐植物混じる 0.50～1.00mまさ土 1.00～1.70mシルト分含有量多い	9/9	1.15	1	1	2	2.0						
2	19.64	1.70	1.70		シルト質砂	暗灰	緩い		細～中砂 粘性土分含有量多い砂質土	2.10	1.45	15	15	30							
3	18.34	1.30	3.00		砂質シルト	暗灰		軟らかい	砂分含有量多い粘性土	2.15	2.15	1	1	1	3	3.0					
4	18.14	0.20	3.20		シルト質砂	暗灰	緩い		中砂主体 シルト分含有量多い	2.45	3.15	1	1	3	5	4.3					
5	16.64	1.50	4.70		中砂	暗灰	中位		粒子均一 二次まさ土	3.50	4.15	15			10	10.0	4.70	孔内水平載荷試験 E=8.14MN/m2	s-1	P	密度 含水 粒度
6	14.84	1.80	6.50		礫混じり砂	褐灰	中位		径1cm未満の細礫混入する 中～粗砂主体	4.45	5.15	8	7	6	21	21.0	5.30		s-2	P	密度 含水 粒度
7					風化花崗岩	褐灰	密		花崗岩が風化の為軟質化 岩の組織明瞭 コアは指圧で潰れ砂質土となる	5.45	6.15	8	8	9	25	25.0					
8	12.74	2.10	8.60							6.45	7.15	9	9	10	28	28.0					
9										7.45	8.15	16	20	14	50	53.6					9/10
10	10.34	2.40	11.00							8.43	9.15	50			50	50.0					9/11
11										9.25	10.00	50			50	50.0					
12										10.10	11.00	11			11	36.4					

・本資料は、工事等により現況と整合しない場合があります、現在の位置関係や地質状況などを特定するものではありません。

・本資料は、参考データとして利用し、現在の地質状況は、再度ボーリングを行う等して確認をお願いします。